

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市紙漣の里ふれあい施設
	所在地	平戸市山中町28番地3
	所管課	農林整備課
指定管理者	名称	紙漣の里振興協議会
	所在地	平戸市山中町28番地3
	業務内容	(1)地域活性化を図るための交流体験の場としての事業 (2)その他必要な管理運営業務
ホームページURL		https://www.facebook.com/sobiraproject/
指定期間		令和4年4月1日～令和8年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開館等日数(日)	255	236	258	258	258
利用者数(人)	2188	945	1002	983	908
前年度比(人)	44	△1,243	57	△19	△75
前年度比(%)	102.1	43.2	106	98.1	92.3
利用料金(千円)	275	128	249	186	60
前年度比(千円)	△60	△147	121	△63	△126
前年度比(%)	82.1	46.5	194.5	74.7	32.2

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	料金収入	275	128	249	186	60
	自主事業収入	181	31	32	47	7
	その他の収入	255	331	968	559	497
	計	711	490	1249	792	564
支出	人件費	0	0	0	0	0
	維持管理経費	378	282	215	200	177
	自主事業経費	0	0	458	92	5
	その他の経費	2	0	17	3	350
	計	380	282	690	295	534
収支(収入-支出)		331	208	559	497	30

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
令和5年度は利用者アンケートを実施していない。
利用者なら寄せられた意見・苦情及び対応状況
自然とふれあえる施設として満足度が高い意見が聞かれた。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
【取組内容】施設の環境整備、清掃の実施 【効果】利用者の安心・安全な施設利用が図られた

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
管理費について、経費節減となる業者の選定を可能な限り行った。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
自主事業や利用促進を休止していたため、利用者が減少した。次年度より、運営体制が一新されるため、利用者の増加に期待したい。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上	
施設の環境整備の取り組みを実施できた。	
経費削減の取組	
管理費について、経費節減となる業者の選定を可能な限り行った。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
最低限スケールでの運営が続き大変だったと思う。地域活性につなげる交流体験の場として、会員を増やし、活気ある施設となるよう期待したい。	
総合評価	A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。